

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規事業化箇所）

担当課：都市・地域整備局街路課
担当課長名：松谷 春敏

事業名：J R 指宿枕崎線連続立体交差事業 （谷山駅付近）		事業区分：連続立体交差事業	事業主体：鹿児島市								
起終点：自：鹿児島県鹿児島市東谷山二丁目 至：鹿児島県鹿児島市慈眼寺町		延長：3 km									
事業概要： 本事業は、J R 指宿枕崎線の谷山駅付近を連続立体交差化し、踏切15箇所を除却することにより、踏切渋滞・事故を解消するなど都市交通の円滑化と鉄道による地域分断の解消を図るものである。											
事業の目的、必要性： 連続立体交差事業にあわせ、谷山駅の駅前広場や都市計画道路等の都市基盤を整備し、都市交通の円滑化を図るとともに、周辺のまちづくりを進め、地域の活性化・一体化を図るものである。											
全体事業費：約150億円		踏切交通遮断量：10万台時/日									
費用便益比：B / C 1.9	総費用：114億円 事業費：114億円 維持管理費：0億円	総便益：212億円 走行時間短縮便益：190億円 走行費用減少便益：10億円 交通事故減少便益：12億円	基準年：平成16年								
感度分析の結果： 交通量変動：B/C=2.1（交通量+10%） B/C=1.7（交通量-10%） 事業費変動：B/C=1.7（事業費+10%） B/C=2.1（事業費-10%）											
事業の効果等： ・円滑なモビリティの確保（鉄道交差道路における踏切交通遮断量10,000台時/日以上上の踏切の除却） ・都市の再生（市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携有り） ・個性ある地域の形成（鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消） など23項目に該当											
関係する地方公共団体等の意見： 第四次鹿児島市総合計画（H14～H23年度）で駅周辺部の面的基盤整備や鉄道の高架化が位置付けられているとともに、鹿児島県、鹿児島市より早期実現の要望を受けている。											
事業概要図：											
<table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">—————</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">■■■■■</td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨▨</td> <td>新規着工準備</td> </tr> </table> <div style="display: inline-block;"> 踏切 既設立体交差 </div>				凡 例		—————	供用中	■■■■■	事業中	▨▨▨▨▨	新規着工準備
凡 例											
—————	供用中										
■■■■■	事業中										
▨▨▨▨▨	新規着工準備										
<p>新規着工準備 L=3 km</p> <p>都市基盤河川 木之下川改修事業 谷山第一地区 土地区画整理事業 谷山第二地区 土地区画整理事業 谷山第三地区 土地区画整理事業（計画） 谷山駅周辺地区 リニューアル整備事業（計画）</p> <p>谷山第一地区 土地区画整理事業 谷山第二地区 土地区画整理事業 谷山第三地区 土地区画整理事業（計画） 谷山駅周辺地区 リニューアル整備事業（計画）</p>											

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。